

## 個人票の見方

(1)「教科別正答率」は、教科ごとにあなたの結果と市平均を表しています。棒グラフは、あなたの「教科総合」の正答率を表しています。●で示された市平均と比べることで、よくできた教科、あまりできなかった教科が分かります。

(2)各教科の問題の内容ごとに、あなたの正答率と市平均の正答率が表で示されています。「\*1」の総合欄には、全市の正答率分布に関する結果が示されています。

◇…全市の正答率分布において、上位8%以内

◆…全市の正答率分布において、上位22%以内

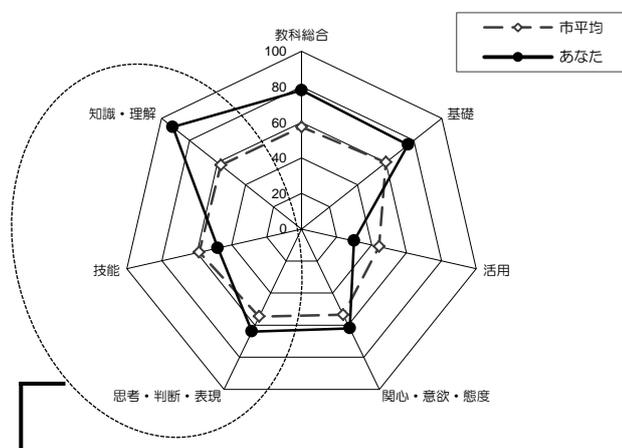
□…全市の正答率分布において、上位42%以内

■…上記以外

(3)各教科の正答率の下には学習のアドバイスが記載されています。これをよく読んで、今後の学習に役立てください。

(4)柱状グラフは教科ごとの正答率の分布を示しています。自分の成績がどこに属しているかを確認することができます。

(5)また教科の観点別と基礎/活用ごとの正答率は、レーダーチャートで視覚的に示しています。あなたの値(●)が、市平均(◇)より外側にあれば、その項目が市平均を上回っていて、よくできたことを表します。また、◇と●の間が離れていればいるほど、あなたの値と市平均との開きが大きいことを表します。



(例)「知識・理解」と「思考・判断・表現」は、●が◇の外側にあるため、よくできたことが分かります。「技能」は●が◇の内側にあるため、市平均に届かなかったことが分かります。

また、よくできた「知識・理解」と「思考・判断・表現」との出来ぐあいを比べると、「知識・理解」のほうが、●が◇からより大きく外側に離れているため、よりよい結果だったことが分かります。